学校番号	２０２

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学を読む	単位数	３単位	年次	３年次
教材等	「文学国語」（株式会社筑摩書房）　「高等学校　精選言語文化」（第一学習社） 心とカラダを整える　おとなのための１分音読（伊藤滋） 新版二訂　必携国語（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・登場人物の境遇や状況、または場面を理解し、作品を深く理解することをめざしていきます。
・授業では、さまざまな文学作品を読み味わい、作品の背景や描写をつかんだうえで、調査を行い、他者との協働を通して自分の考えを深めていく活動を行います。
・多様なジャンルや形式の文学作品を読み味わううえで必要な語彙や文法事項をしっかり身につけましょう。また、読んで感じたこと、分析したことをまとめ伝えるための「書く力」を養いましょう。
・授業では、読み取ったことや語彙・文法のポイント、自分の考えなどをワークシートにまとめて提出します。また家庭学習として、言葉調べや事前の読み取り課題などを課します。いずれも自分の力で、最後まであきらめずに取り組んでください。

２　学習の到達目標

文学作品において、作品を読み味わう言語活動を通して、思考力や正確な読解・理解力と効果的な表現力を次の通り育成することをめざす。
【知識及び技能】想像や心情を豊かにすることばの知識や技能を広く身につけ、文学表現に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】作品を正確に読み取り、展開や描写の仕方をとらえながら、自分に引きつけて考え感じる力を養う。他者と共有する活動も取り入れ、より豊かで深い思考力や表現力を身につけられるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】自ら進んで作品を読み深め、さまざまなジャンル、形式の作品に広く触れることで、感性や思考を深化させて、豊かな表現力、想像力を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	文学作品における言語知識や表現、技能について広く身につけ、語彙を豊かにしながら適切に用いている。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、展開や描写の仕方をとらえながら作品を正確に読み取り、自分に引きつけて考え感じる力を養おうとしている。他者との協働活動を通して、表現力をより広く深く磨こうとしている。	自ら興味を持って文学作品の読解に取り組み、描写や展開を理解しながら、語彙を豊かにし、自分の生き方やものの見方についても考えを深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	過去の会話を重層的に描いた構成を理解し、情報を多面的・多角的に精査し、構造化する。 ［教材］ 原田マハ 『砂に埋もれたル・コルビュジエ』	a： 文中の漢字や語句の意味を、使いこなせるものとして身につけている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c：作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する方法を学ぶ。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
	古典の作品を読んで、当時の人びとの生活やものの見方・考え方を理解する。 ［教材］ 『伊勢物語』 「あづさ弓」 「筒井筒」	a：古典を読むのに必要な文法や語彙を身につけている。 b[読]：古典における決まりや語彙を正しくつかみながら、古典における価値観や感性を自分と引き比べてとらえられている。 c：古典に必要な正確な知識を自ら進んで学習し、当時の価値観や感性について、他者の意見や見方を取り入れながら、豊かに膨らませようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
	和歌を書き換えて、互いの解釈を比べあう方法を学ぶ。 ［教材］ 俵万智 『古典の和歌を現代の言葉で書き換える』	a：文中の漢字や語句の意味を、使いこなせるものとして身につけている。 b[書]：和歌の構成や、展開、表現のしかたを吟味し、自分なりに工夫して、現代短歌として書き直している。 c：作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する方法を学ぶ。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
	伝統文化の一つである短歌の鑑賞の仕方を理解し、近代を代表する歌人の作品を味わう。 ［教材］ 「その子二十」	a：我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解する。 b[書]：折句を用いて感じたことを短歌で表す方法を学ぶ。 c：作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する方法を学ぶ。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
2学期	史伝の時代背景を知り、作中人物の考えや人物像をつかむ。 ［教材］ 高橋和己 『論語―私の古典 孔子 『論語』	a：：漢文訓読に必要な基礎知識や基本的句型について理解している。 b[読]：漢文訓読の知識を正確に用いて、漢文を、歴史背景や人物像を把握しながら理解できる。 c：漢文訓読や読解に必要な正確な知識を自ら進んで学習し、漢文作品の面白さを他者の意見を取り入れて深め、理解しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
	登場人物の心情を本文の表現に即して理解し、日常的なできごとや体験の意味を振り返る。 ［教材］ 太宰治 『水仙』 川上弘美 『ほねとたね』	a：文章の形態や文体の違いによる特色について理解し、語彙を身につけている。 b[読]：舞台設定や時代背景をふまえながら、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確にとらえている。 c：作品の背景をつかんだうえで、作品に描かれたテーマについて考えや知識を深めている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート

3学期	本文の構成や表現の効果に着目し、登場人物の心情の変化をとらえ、作品の持つ寓意性を解釈する。 ［教材］ 安部公房 『鞄』	a:文中の漢字や語句の意味を、使いこなせるものとして身につけている。知らない言葉を自ら調べ、理解しようとしている。 b[読]:本文の構成や表現の効果に着目し、それぞれの登場人物の心情から作品に込められた意味を読み取ろうとしている。 c:登場人物の心情の変化をとらえ、作品の構成や表現に興味を持っている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　４０　）時間

・読むこと　…　（　６５　）時間